第23期
第20回白鷹町農業委員会総会 会議録

開催日時 令和7年1月24日(金) 午後3時00分開議
開催場所 白鷹町役場 2階 委員会室

出席委員(11名)

1. 小口 修	2. 菅原 政敏	3. 小林 喜久雄
4. 衣袋 則子	5. 高橋 清吉	6. 小松 晴治
7. 児玉 匡樹	8. 新野 清	9. 樋口 金一郎
10. 村上 浩康	11. 小林 孝次	

農業委員会事務局

事務局長	橋本 秀和
事務局長補佐	川部 茂樹
農地調整主査	茂木 智美

付議事件

日程第1		議事録署名委員の指名について
日程第2		会期の決定について
日程第3	報告第 37号	非農地証明について
日程第4	報告第 38号	農地の賃貸借契約の解約について
日程第5	報告第 39号	農用地の利用関係の調整の報告について
日程第6	議案第 79号	農地法第3条の規定による許可について
日程第7	議案第 80号	農地法第5条の規定による許可について
日程第8	議案第 81号	農用地利用集積計画の決定について
日程第9	議案第 82号	農用地利用集積計画作成の要請について
日程第10	議案第 83号	地域計画の策定に係る意見の聴取について

議 長 (会長 小林 孝次)

ご参集ご苦労様でございます。

これより、第20回白鷹町農業委員会総会を開会いたします。

本日の出席委員は全員であります。定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。

事務局長より議事日程の説明を求めます。

橋本事務局長 議長。

議 長 橋本事務局長。

橋本事務局長 議事日程。【議事日程説明】

議 長 議事日程の説明が終わりました。議事に入ります。

日程第1 「議事録署名委員の指名」を行ないます。

本件については、白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項の規定により、1番 小口修委員 4番 衣袋則子委員の両名を指名いたします。

日程第2 「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。本総会の会期については、本日一日といたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって会期は本日一日限りといたします。

日程第3 報告第37号「非農地証明について」を議題といたします。会長に代わり、事務局より報告を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第37号「非農地証明について」次の土地について、農地法第2条に規定する農地又は採草放牧地のいずれにも該当しないことの証明願いがあったので、農業委員会事務局処務規則第5条第8号の規定に基づき専決処分したので報告する。

番号1

申 請 人 ○○○○○○○○○○

○ ○ ○ ○

登記名義人 ○○○○○○○○○○

○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○○○
地 番 ○○○○
登記地目 田
地 積 225㎡
現況地目 雑種地

非農地となった時期・事由 20年ほど前に商業施設が建設され、申請地に進入が難しくなり耕作しなくなった。冬は近くの方が雪捨場として使っている。農地として利用困難であり遠方に居住しているためこれからも利用しない。

調査年月日 令和6年12月25日

専決年月日 令和6年12月26日

報告は、以上でございます。

議 長

報告が終わりました。

ここで、現地調査委員より状況報告をお願いします。農地部会長 8番 新野清委員よりお願いします。

新野清委員 議長。

議 長 新野委員。

新野清委員 1番案件について調査のご報告をいたします。

12月25日、わたくしと、小林喜久雄委員、高橋清吉委員、事務局の川部補佐で現地調査を行いました。

申請地は、隣接する宅地に商業施設が建築されたため、農地への進入が難しくなり、以来20年以上にわたり雪捨場として利用され、農地として復元することが困難な状態でありました。

今後も農地としての活用はできず、また、周辺農地の利用に支障がないと認められるため、現地調査を行ったもの全員一致で「非農地」と判断いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり

了承するにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第4 報告第38号「農地の賃貸借契約の解約について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第38号「農地の賃貸借契約の解約について」農地法第18条第6項の規定により農地の賃貸借契約の合意解約の通知があったので報告する。

番号1

通知人 賃借人 白鷹町大字○○○○○○○ ○○ ○○
賃貸人 ○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○○○
地 番 ○○○○
地 目 畑
地 積 1930㎡の内1600㎡ 他2筆
契約期間 令和2年2月8日～令和11年12月31日
解約日 令和6年12月18日
解約の事由 相手方の要望
他4件
報告は、以上でございます。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承するにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第5 報告第39号「農用地の利用関係の調整の報告について」を議題といたします。会長に代わり事務局より報告説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご報告いたします。

報告第39号「農用地の利用関係の調整の報告について」農業経営基盤強化促進法第15条に基づく農用地の利用関係の調整について、結果を次のとおり報告する。

番号1

申出人 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇〇〇
地	目	田
地	積	1012㎡ 他4筆
申出	内容	土地の売却のあっせん
結	果	〇〇 〇〇 と売買が成立 他4件 報告は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。ここで、1番案件及び2番案件について調整委員の8番 新野清委員よりあっせんの報告をお願いします。

新野清委員 議長。

議 長 新野委員。

新野清委員 最初に1番案件についてご報告をいたします。

1月8日、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員の2名で申出人 〇〇 〇〇氏より申請があった、大字〇〇地内の農地3筆及び大字〇〇地内の農地2筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇氏より買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、大字〇〇地内 田 3筆 1561㎡で、10aあたり〇〇〇〇円
大字〇〇地内 田 2筆 1769㎡で、10aあたり〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和7年2月28日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月9日付で調整調書を作成し提出いたしました。

続きまして、2番案件についてご報告をいたします。

1月8日、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員の2名で申出人 〇〇 〇〇氏より申請があった、大字〇〇地内の農地2筆及び大字〇〇地内の農地1筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇氏より買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、大字〇〇地内 田 2筆 683㎡で、10aあたり〇〇〇〇円
大字〇〇地内 田 1筆 597㎡で、10aあたり〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和7年2月28日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月9日付で調整調書を作成し提出いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。次に、3番案件及び4番案件について調整委員の10番村上浩康委員よりあっせんの報告をお願いします。

村上浩康委員 議長。

議 長 村上委員。

村上浩康委員 最初に3番案件についてご報告をいたします。

1月、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員の2名で申出人 〇〇 〇〇氏より申請があった、大字〇〇地内の農地2筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇氏より買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、田 2筆 1732㎡で、10aあたり〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和7年2月28日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月14日付で調整調書を作成し提出いたしました。

次に、4番案件についてご報告をいたします。

1月、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員の2名で申出人 〇〇〇〇氏より申請があった、大字〇〇地内の農地3筆の売買のあっせん調整を行いました。

調整の結果、白鷹町大字〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇氏より買っても良いという話を受けました。

売却額など、権利移転に係る具体的な条件を調整し、双方とも内容的に妥当ではないかと判断され、あっせんの運びとなりました。

金額は、田 1筆 2100㎡で、10aあたり〇〇〇〇円 畑 2筆 822㎡で、10aあたり〇〇〇〇円です。

引き渡し時期は、令和7年2月28日であり、同日に売買による所有権の移転を行うことを、譲渡人、譲受人とも了承されました。

1月14日付で調整調書を作成し提出いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。次に、5番案件について調整委員の2番 菅原政敏委員よりあっせんの報告をお願いします。

菅原政敏委員 議長。

議 長 菅原委員。

菅原政敏委員 5番案件についてご報告をいたします。

申出人 〇〇〇〇 〇〇 〇〇 〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇氏よりあっせん希望のあった、農地1筆について、農地近隣の認定農業者へのあっせんを行いました。いずれも農地を取得してまでの規模拡大は困難であるとの事でした。

以上のことから、あっせん成立の見込みがないものと判断し、あっせんを打ち切りました。

1月17日付であっせん顛末書を作成し提出いたしました。

以上、ご報告いたします。

議 長

報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

それではお諮りいたします。本件は報告事項でありますので、報告のとおり了承するにご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議なしと認めます。よって、本件については報告のとおり了承することに決しました。

日程第6 議案第79号「農地法第3条の規定による許可について」を議題といたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第79号「農地法第3条の規定による許可について」次の農地について、農地法第3条第1項の規定により許可申請があったので可否を求める。

番号1

申請人	譲受人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇	〇〇	〇〇
	譲渡人	白鷹町大字〇〇〇〇〇〇	〇〇	〇〇

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇〇〇
地	目	田
地	積	285㎡
契約の種類等		所有権の移転（売買）
対価（10a当り）		総額〇〇〇〇円

説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。次に、担当委員より調査報告を求めます。1番案件について、10番 村上浩康委員よりお願いいたします。

村上浩康委員 議長。

議 長 村上委員。

村上浩康委員 1番案件について調査のご報告をいたします。

1月22日、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員の2名で調査を行いました。

機械の所有状況につきましては、草刈機1台を所有しております。

労働力の確保状況につきましては、本人とのことです。

技術は、本人が10年の経験があり、問題ないと思われます。

遊休農地はございません。すべての農地を耕作しています。

取得する農地は確認しております。

必要な農作業に常時従事すると認められます。

権利を取得する農地の周辺の農地に、支障を生ずるおそれはありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

ご苦労様でした。報告が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。1番案件について、許可することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって1番案件について許可することに決しました。

日程第7 議案第80号「農地法第5条の規定による許可について」を議題といたします。会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第80号「農地法第5条の規定による許可について」次の農地について、農地法第5条第1項の規定により許可申請があったので意見を求める。

番号1

申請人 譲受人 白鷹町大字○○○○○○○
○○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○
譲渡人 白鷹町大字○○○○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇〇〇
地	目	畑
地	積	250 m ²
契約の種類等		所有権の移転（売買）
転用目的		駐車場 他1件

説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。次に、担当委員より調査報告を求めます。1番案件について、5番 高橋清吉委員よりお願いいたします。

高橋清吉委員 議長。

議 長 高橋委員。

高橋清吉委員 1番案件について調査のご報告をいたします。

1月20日、わたくしと、小関清喜農地利用最適化推進委員とで、現地にて聞き取り調査を行ってまいりました。

転用を行うに必要な資力信用については、預金通帳の写しにより確認しています。

転用の妨げとなる権利を有する者はありません。

遅滞なく申請に係る用途に供することについては、許可後すみやかに実施します。

他法令による必要な許認可等については、農振農用地除外の手続きを進めています。

隣接する宅地が併用地です。

面積が転用目的から見て適正かという部分については、適正と判断します。

単なる造成のみを目的とするものでないかという部分については、ないものと判断いたします。

周辺の農地の営農条件に支障を生ずるおそれについては、ないものと判断いたします。

一時転用ではありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

2番案件について、8番 新野清委員よりお願いいたします。

新野清委員 議長。

議 長 新野委員。

新野清委員 2番案件について調査のご報告をいたします。

1月20日、わたくしと、鈴木茂農地利用最適化推進委員とで、現地にて聞き取り調査を行ってまいりました。

転用を行うに必要な資力信用については、預金残高証明書により確認しています。

転用の妨げとなる権利を有する者はありません。

遅滞なく申請に係る用途に供することについては、許可後すみやかに実施します。

他法令による必要な許認可等については、農振農用地除外の手続きを進めています。

隣接する雑種地が併用地です。

面積が転用目的から見て適正かという部分については、適正と判断します。

単なる造成のみを目的とするものでないかという部分については、ないものと判断いたします。

周辺の農地の営農条件に支障を生ずるおそれについては、ないものと判断いたします。

一時転用ではありません。

以上、ご報告いたします。

議 長

報告が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。1番案件及び2番案件について、「許可相当」と意見決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって1番案件及び2番案件は「許可相当」を持って県に進達することに決しました。

日程第8 議案第81号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

なお、本案件は議事参与の制限に該当する案件ですので、4回に分けて審議

いたします。はじめに、議事参与の制限に該当する1番案件について審議を行います。ここで、白鷹町農業委員会会議規則第19条の規定に基づき、10番村上浩康委員の退室を求めます。

(村上浩康委員 退室)

議 長

1番案件について、会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第81号「農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第18条の規定により、令和6年度 第6回白鷹町農用地利用集積計画の決定を求める。公告予定年月日は令和7年1月27日。

【所有権移転】

番号1

譲受人 白鷹町大字○○○○○○○
○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○
譲渡人 白鷹町大字○○○○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所	在	大字○○○○○○○
地	番	○○○○
地	目	田
地	積	1475㎡ 他4筆
契約の種類等		所有権の移転(売買)
土地の引渡時期		令和7年1月28日
対価(10a当り)		○○○○円

説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。1番案件について、計画のとおり決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって提案のとおり、第6回白鷹町農用地利用集積計画のうち1番案件について決定しました。

ここで、10番 村上浩康委員の入室を求めます。

(村上浩康委員 入室)

引き続き、「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

次に、議事参与の制限に該当する64番案件、198番案件及び199番案件について審議を行います。ここで、白鷹町農業委員会会議規則第19条の規定に基づき、7番 児玉匡樹委員の退室を求めます。

(児玉匡樹委員 退室)

議 長

64番案件、198番案件及び199番案件について、会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第81号「農用地利用集積計画の決定について」

【新規及び再設定】

番号64

借受者 ○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○

貸付者 白鷹町大字○○○○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○○○

地 番 ○○○○

地 目 田

地 積 2466㎡ 他5筆

契約の種類等 賃借権

契約年数 10年

契約期間 始期 令和7年1月28日

終期 令和17年1月31日
賃料(10a当り) ○○○○円

番号198

借受者 白鷹町大字○○○○○○○ ○○○○○○○○○
貸付者 ○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○○○
地 番 ○○○○
地 目 田
地 積 3113㎡ 他6筆
権利の種類等 賃借権
契約年数 5年
契約期間 始期 令和7年1月28日
終期 令和12年1月31日
賃料(10a当り) ○○○○円
他1件
説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。64番案件、198番案件及び199番案件について、計画のとおり決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって提案のとおり、第6回白鷹町農用地利用集積計画のうち64番案件、198番案件及び199番案件について決定しました。

ここで、7番 児玉匡樹委員の入室を求めます。

(児玉匡樹委員 入室)

引き続き、「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

次に、議事参与の制限に該当する125番案件、196番案件及び197番案件について審議を行います。ここで、白鷹町農業委員会会議規則第19条の規定に基づき、3番 小林喜久雄委員の退室を求めます。

(小林喜久雄委員 退室)

議 長

125番案件、196番案件及び197番案件について、会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第81号「農用地利用集積計画の決定について」

【新規及び再設定】

番号125

借受者 ○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○
貸付者 白鷹町大字○○○○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所 在 大字○○○○○○○
地 番 ○○○○
地 目 田
地 積 127㎡ 他11筆
権利の種類等 賃借権
契約年数 10年
契約期間 始期 令和7年1月28日
終期 令和17年1月31日
賃料(10a当り) ○○○○円

番号196

借受者 白鷹町大字○○○○○○○ ○○○○○○○○○
貸付者 ○○○○○○○○○ ○○○○ ○○ ○○

土地の表示

所在地目地積	在番目積	大字〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇 田 2281㎡ 他6筆
権利の種類等		賃借権
契約年数		5年
契約期間	始期	令和7年1月28日
	終期	令和12年1月31日
賃料(10a当り)		〇〇〇〇円 他1件 説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。125番案件、196番案件及び197番案件について、計画のとおり決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって提案のとおり、第6回白鷹町農用地利用集積計画のうち125番案件、196番案件及び197番案件について決定しました。

ここで、3番 小林喜久雄委員の入室を求めます。

(小林喜久雄委員 入室)

引き続き、「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。

次に、2番案件から63番案件、65番案件から124番案件、126番案件から195番案件、200番案件から204番案件について会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

土地の表示

所	在	大字〇〇〇〇〇〇
地	番	〇〇〇〇
地	目	田
地	積	1798㎡の内400㎡
権利の種類等		賃借権
契約年数		10年
契約期間	始期	令和7年1月28日
	終期	令和17年1月31日
賃料(10a当り)		〇〇〇〇円
		他13件
		説明は、以上でございます。

議 長

説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。2番案件から63番案件、65番案件から124番案件、126番案件から195番案件、200番案件から204番案件について、計画のとおり決定することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって提案のとおり、第6回白鷹町農用地利用集積計画のうち2番案件から63番案件、65番案件から124番案件、126番案件から195番案件、200番案件から204番案件について決定しました。

日程第9 議案第82号「農用地利用集積計画作成の要請について」を議題といたします。

会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第82号「農用地利用集積計画作成の要請について」農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定に基づき、白鷹町長に対し、農用地利用集積計画の作成を次のとおり要請する。

番号1

1. 権利設定者（譲受人）
住 所 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇

2. 権利設定者（譲渡人）及び権利を設定する土地の表示等
住 所 白鷹町大字〇〇〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇
土地の所在 大字〇〇〇〇〇〇
地 番 〇〇〇〇
地 目 田
地 積 1012 m²
利用目的 水稻
総額（10aあたり） 〇〇〇〇円 他4筆

3. 権利設定等の内容
権利の内容 所有権の移転
法律関係 売買
権利の設定・移転の時期 令和7年2月28日
支払期限 令和7年2月28日
土地の引渡時期 令和7年2月28日
他3件
説明は、以上でございます。

議 長 説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。一括して採決いたしたいと思いますがご異議ありませんか。

《異議なしの声 あり》

ご異議がありませんので採決いたします。1番案件から4番案件について、提案のとおり農用地利用集積計画の作成を要請することに賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって1番案件から4番案件について提案のとおり決定いたしました。

日程第10 議案第83号「地域計画の策定に係る意見の聴取について」を議題といたします。

会長に代わり事務局より提案理由の説明を求めます。

川部事務局長補佐 議長。

議 長 川部補佐。

川部事務局長補佐 ご説明いたします。

議案第83号「地域計画の策定に係る意見の聴取について」農業経営基盤強化促進法第19条第6項の規定により意見を求める。新規19地域。

番号1

地 域 名 白鷹町東高玉

地域計画 別紙のとおり

他18件

説明は、以上でございます。

議 長 説明が終わりました。質疑・討論を行います。

質疑・討論を打ち切り採決いたします。本件について、提案のとおり策定するに「異議なし」と意見決定することに、賛成の委員の挙手を求めます。

《挙手全員》

挙手全員、よって本件については、策定するに「異議なし」と意見決定いたしました。

以上で、本総会に付議された案件は全部終了いたしました。

これをもって、第20回白鷹町農業委員会総会を閉会いたします。大変ご苦勞様でした。

白鷹町農業委員会会議規則第22条第2項により、第20回白鷹町農業委員会総会の議事録に署名いたします。

令和7年1月24日

白鷹町農業委員会議長 _____

議事録署名委員 _____

議事録署名委員 _____